

## ○ 制度運営について

## ◎ 制度の目指す方向 = 運営委員会の役割

- ・ 制度の目指す姿～何処を目指すのか ⇒ 食の安全・安心と  
トップブランド化
- ・ 委員会の機能、責任～何をやるのか ⇒ 制度設計  
(制度の本質、あるべき姿の確認)  
↓  
要綱・要領の点検、改廃

- ◆ 平成18年度制度運営委員会での認証制度に対する意見
- ・ 制度は、道がこれまで以上に関与すべきである。
  - ・ 道のお墨付きであるからこそ権威がある。
  - ・ 本制度は、消費者、事業者の意見を取れ入れるためには、道が中心となって推進すべきである。

## ◎ 登録制度との施策展開整理

- ・ 登録品目から認証品へのステップアップ (グレードアップ)  
⇒ 業者 (消費者)、登録機関 (認証機関)、道、委員会での議論が必要

## ◎ 円滑・適正な認証事務の確保 = 認証機関としての向上

(食品教育、研修、後継者育成～認証機関の自立と道の指導・支援の在り方)

## ◎ 普及啓発 =

- ・ 消費者、流通関係等 ～ 制度認知度の向上
- ・ 食品製造業者等 ～ 認証取得意欲喚起
- ・ 行政としての制度普及の推進 ～ 方法の検討
- ・ 事業者としての販路拡大 ～ PRとしての制度の活用

道産食品独自認証制度の論点と会議スケジュール(平成19年度～平成21年度)

平成19年度				平成20年度				平成21年度			
第1回 開催：8月10日	第2回 9月28日	第3回 12月上旬	第4回 2月上旬	第1回 5月	第2回 9月	第3回 11月	第4回 1月	第1回 5月	第2回 9月	第3回 11月	第4回 1月
<b>制度の論点確認</b> ○ 制度の創設の背景と趣旨 ◇ H14～15検討委員会議論											
○ 制度検討等の経過 ◇ H16～18運営委員会議論											
<b>制度運営の検討</b> ○ 制度の目指す方向 ◇ 制度の目指す方向 = 運営委員会の役割 ○ 制度の目指す姿～何処を目指すのか											
<b>制度設計の検討</b> ○ 制度に関する課題等 ◇ 制度設計の検討											
○ 制度運営の検討 ○ 制度の目指す方向 ◇ 運営委員会の役割 ◇ 制度の運営体制(行政主導、民間主導、官民協働) ◇ 円滑・適正な認証業務の確保 ○ 制度の目指す姿～何処を目指すのか ◇ 食の安全・安心を目指す ◇ 北海道のトップブランドを目指す ◇ 世界のトップレベルを目指す											
○ 制度設計の検討 ○ 品目拡大の検討 ◇ どこまで品目を拡大するのか ◇ 年度内での基準作成を必達とするか											
○ 制度の要綱・要領の課題 ◇ 認証品の更新手続き ◇ 認証品の生産休止の取り扱い ◇ 認証品として販売しない商品の取り扱い ◇ 外食や小分販売での認証品としての有効性と対応											
○ 普及啓発 ◇ 消費者、流通関係等～認知度の向上 ◇ 食品製造業者等～認証取得意欲喚起 ◇ 行政としての制度普及の推進～方法の検討 ◇ 事業者としての販路拡大＝制度の普及											
<b>基準検討等</b> ○ 既存基準点検、改廃 ◇ 既存基準の内容の改正、問題点の対応 ◇ 生産仕様書変更該当項目の品目ごとの点検 ○ 新規基準制定 ◇ 業界からの提案型を基本とした基準の制定											
				・総体議論とH21までの運営等の方向性				・H21以降の運営等の方向性の検討			
				結論				結論			
				継続				継続			
				結論 結論 結論 結論				継続			
				継続				結論			
				継続				継続			